

いちのみやの芸術文化

■ 特集 「流行性感冒(スペイン風邪)とシベリア出兵」

■ 「エッセイ」二十年を振り返って

■ 詩部門 一宮現代詩協会 青木 小代子

■ 第78回一宮市美術展(報告)

■ 一宮市芸術祭アルバム
■ これからの催し

西伯利亞出兵記念

大正七八年設

シベリア出兵記念碑(玉野八剣神社)

2020.12

第53号

一宮市芸術文化協会

「一宮市」には、一宮市博物館・一宮市三岸節子記念美術館・一宮市尾西歴史民俗資料館など先人の残した文化を紹介する施設があります。私たちの「身近な文化」を学んでみませんか？

流行性感冒(スペイン風邪)とシベリア出兵

一九一八年(大正七年)〜一九二〇年(大正

九年)に世界中で大流行したインフルエンザ

(スペイン・インフルエンザ)は日本では

「スペイン風邪」と称されます。当時は第

一次世界大戦中で交戦国双方が情報を隠し

続け、中立国スペインの情報から世界に知

れ渡り命名されたものでした。国内では「流

行性感冒」と記されました。「感冒」とは風

邪の意味です。「スペイン風邪」には三回の

流行があり、一回目の流行は大正七年八月

〜翌大正八年四月まで流行が拡大し、初夏

になると収束しました。二回目の流行は十

月以降に再び感染が拡大し、翌年の春まで

続きました。二回目の流行は死亡率が高い

のが特徴でした。三回目は小規模で、大正

九年九月下旬から翌年春頃まででした。人が密集する軍隊の兵舎や工場、学校での感染が拡大しました。日本国内での死者は四十五万人を超えたとされます。

朝日村での感染拡大

愛知県中島郡朝日村は、明治三十九年、明地、玉野、上祖父江、祐賀(現在の祐久

と東加賀野井)の四村と大徳村の一部(蓮

池 西萩原)が合併して誕生した村です。

朝日村が発行した朝日村報から、「スペイン

風邪」の流行状況を紹介します。

「スペイン風邪」は、平穏な農村だった

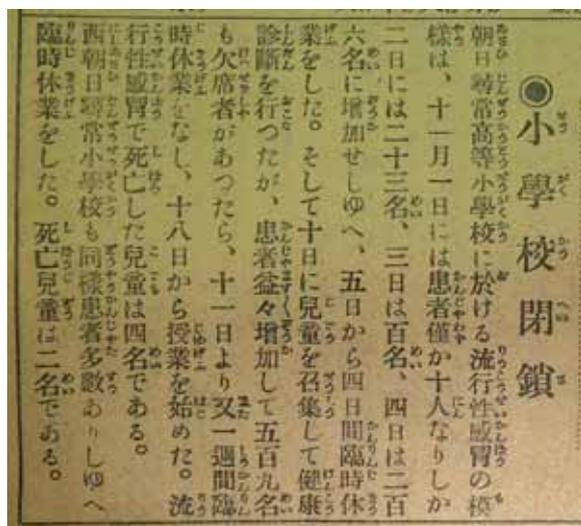
朝日村にも襲いかかりました。朝日尋常高

等小学校(現朝日東小学校)では十一月一

日には十人、二日には二十三人、三日には

百人、四日には二百六人と感染が拡大し、

十一月五日から十七日まで休校となりまし



▲朝日村報

た。西朝日尋常小学校でも多数の児童生徒が感染し、五日から十一日間休校になりました。朝日村の生徒六人が死亡しています。大正八年二月の村報には、朝日村の小学生一〇八二人中、八〇七人が感染したと記されています。

大正末に『一宮市史』を執筆した飯田吉之助は、「人は感染を防ぐ為め口にマスクを当て、相往来し、到る所夥しき死亡者を出し」と記しており、『起町史』にも「町民殆

と全部罹病」と記されており、旧一宮町（大正十年より一宮市）や旧起町といった市街地でもかなり蔓延していたことは間違いないようです。大正八年になり、内務省衛生局が国内に感染拡大の防止策「流行性感冒予防心得」を出しましたが、その内容は現在の感染症対策とほとんど変わらないものでした。

流行性感冒予防心得（一部）

病人・病人らしい者、咳する者には近寄ってはならぬ。
沢山人の集まっている所に立入るな。
時節柄芝居、寄席、活動写真などには行かぬ方がよい。
人の集まっている場所、電車、汽車などの中ではマスクを掛け、それではなくは鼻口をハンカチか手拭等で軽く被ひなさい。

※一部語句を修正しています。

シベリア出兵と流行性感冒

感染が特に目立ったのは軍隊でした。第一次世界大戦の戦場となったドイツやフランスでも蔓延しました。すでに国内でも、

大正七年六～七月には各師団・連隊駐屯地で感染者が報告されていましたが、死者は少なく、七月下旬には小康状態となりました。その中、日本はシベリア出兵を決断しました。名古屋の第三師団に動員命令が出たのは八月下旬でした。九月に名古屋を出発し、シベリアに入りました。シベリアでは様々な病気が派遣軍を襲いました。シベリア出兵は戦闘が局地的だったこともあり、出征将兵の戦病死者の内、ほとんどが病死です。地元新聞の「新愛知」（十月十日）には、十月四日に丹陽村出身の輜重兵（輸送を任務とする兵）が流行性感冒で死亡したことが報道されました。

朝日村からは五十九人が出征しています。十一月十九日に朝日村明地（吉藤）から出

征した騎兵上等兵が、ベリヨゾフカの病院で流行性感冒により死亡しました。十月二十三日には同じ朝日村の兵士と会話しており、一ヶ月も経たない内に死亡したことがわかっていきます。

朝日村からは、他にも三名の病死者が出ています。内地の病院で病死と記されており、スペイン風邪であったかは不明です。一宮町からは四名戦病死者の内一名が流行性感冒で死亡したことが記録されています。千秋村では兵士一名が病死（病名は不明）しています。

当時はこの流行病の正体が分からず、人々は有効な対策をとることができませんでした。

（一宮市尾西歴史民俗資料館 学芸員 宮川充史）

■主要参考文献

内務省衛生局『流行性感冒』

（平凡社 二〇〇八）

速水融『日本を襲ったスペインインフルエンザ』

（藤原書店 二〇〇六）

二十年を振り返って

詩部門 一宮現代詩協会 青木 小代子

一宮現代詩協会の初代代表者の故・稲葉忠行氏の後、私が引き継ぐことになり、二十年が経ちます。無我夢中でした。年々、詩に対する思いがふつと湧いてくるのを感じました。市民文芸集の『いちのみや文芸』に投稿し、編集に携わること二十年、二十冊並びました。

詩といえども、文化活動の一環として、地域社会に働きかけているわけです。尊い作業であると思っています。一人でも多くの人に語りかけて生涯学び続けていきたいとの思いでした。

一宮現代詩協会は、昭和四十五年に詩集を上梓することを目標に、詩が好きな仲間が集まった団体です。活動当初、十七歳から九十二歳まで幅広く、勉強熱心な人が集まり、とまどいながらも真剣に取り組みました。

毎年秋に、一宮市芸術祭参加事業「一宮現代詩祭」を一宮スポーツ文化センターで開催しています。



一宮現代詩祭にて集合写真

テーマを掲げて臨みます。豊かな感性を磨く、新しい力、新しい表現など詩の朗読の後、詩の合評を行います。詩以外にも趣向を変えて、ピアノ演奏、合唱、ハーモニカやキーボード、オカリナの演奏、腹話術なども行い、目と耳で楽しませてくれ、皆で盛り上がり、最後に記念写真の撮影をし、充実した詩作活動を行っています。

あわせて、同人誌『おりづる蘭』も有志で七号まで発行、編集をさせていただき、多くの方々に配布した、心の宝物です。



同人誌『おりづる蘭』

詩を書くということ、生きるということ、心に浮かんでくる事をそのまま素直に書く、内に秘めた思いを淡々と書く、心は自由に幸せな境涯です。

丁度十年目にさしかかった頃、八十歳以上の会員全員に表彰状を作成しました。現代詩祭にて、加藤昌義芸術文化協会会長(当時)から手渡していただき、懐かしい思い出です。また、芸術文化協会の懇親会では、谷一夫市長(当時)を囲んで理事一同写真撮影におさまったことは二重の歓びとなりました。

私事ですが、五年前に右大腿骨、左大腿骨を骨折してしまいました。そんな時も医師の許可を取り、病院から抜け出し、現代詩祭に出席

しました。何があっても出席したいとの一念で、一宮スポーツ文化センターに馳せ参じたのです。無事一日が終えてほっとしました。みなさんにも心配をおかけしましたが、すべてやり切ったという満足感、本当に感謝以外ありません。ありがとうございました。

おりづる蘭 あおき さよこ

おりづる蘭に心を奪われた あの日
真夏の太陽が 燦爛と照りつける
たわなに垂れていた 蘭のごども
緑と白の清々しい葉

際限なく広がっていく 力
おりづる蘭の ひとかぶ
それは私たち

独りが 一人の宝塔を開き
拡大へ……

詩は庶民の文化なのだから
あるがまま 受け入れる
詩心は豊かに 心を耕す
ときに研ぎ澄まされた自分を発見する
すべて命あるもの
しっかりと受け入れ 書く
自分らしさを 発揮できるのは
この世界なのだと思う
自分の内に漂っている
言葉にできないでいる
自分から理解する……
潜在意識を じっと見つめる
心は どのようにでも働く
ふかい 深い思いが
白い紙に 投影されるから

(以下略)

『いちのみや文芸2018』より

第78回

一宮市美術展

11月13日(金)～15日(日)まで、一宮スポーツ文化センターで「第78回一宮市美術展」が開催されました。市内を中心に近隣市町村や県外からも多数作品が寄せられ、審査の結果、入賞となった175作品をはじめ426作品が展示されました。

今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、会期を3日間に短縮し、種目別解説や表彰式も中止となりました。

期間中は、約3,000名の方々が来場され、作者の熱い思いが詰まった作品を熱心に鑑賞されていました。また、金曜日は終了時間を午後7時まで延長し、お仕事帰りの方などが来場されました。

各部門で市長賞、教育委員会賞を受賞された方は以下のとおりです。なお、同一種目内での掲載順は順不同です。(敬称略)

市長賞受賞作品は一宮市博物館で行われる「一宮市現代作家美術秀選展」(令和3年3月20日(土)～4月4日(日))でも展示されます。

日本画

市長賞

田中峰子

教育委員会賞

坂倉敏雄

洋画

市長賞

伊藤裕

福岡由那

教育委員会賞

小菅修

島田力ズコ

桜井暁子

彫刻・立体

市長賞

樋口勝彦

教育委員会賞

堀部美奈子

工芸

市長賞

丹慶哲宏

教育委員会賞

小崎千恵子

デザイン

市長賞

松岡里奈

教育委員会賞

吉田千杜子

書

市長賞

尾関明美

山内山抱

春日井澄高

教育委員会賞

後藤柳月

内藤春翠

佐合華婉

平岩幸子

写真

市長賞

成瀬憲司

教育委員会賞

籠橋定省

山内敏且

橋本秀子



5回 芸術祭

新型コロナウイルスの影響で、予定していた協会行事がいくつか中止となりましたが、「第75回 一宮市芸術祭」を9月～12月に市内各所で開催しました。各団体の行事の様子をご紹介します。次号も引き続き掲載予定です。

一宮写真協会選抜写真展



9月24日(木)～10月4日(日)
一宮市博物館

美術部

土筆の会展



10月1日(木)～4日(日)
一宮スポーツ文化センター

第16回あざみの会絵画展



10月8日(木)～11日(日)
一宮スポーツ文化センター

山ぶどうの会展



10月1日(木)～4日(日)
一宮スポーツ文化センター

第13回三美会展



10月27日(火)～11月1日(日)
三岸節子記念美術館

一宮市

文学部

一宮市尾西俳句大会



10月11日(日)
尾西生涯学習センター

狂俳大会



10月10日(土)
葉栗公民館

一宮現代詩祭



10月25日(日)
一宮スポーツ文化センター

2020
いちのみや文芸

随想・随筆、現代詩、漢詩、短歌、俳句、川柳、狂俳



一宮市芸術文化協会

委員会生涯学習課) までお尋ね
ください。

ご希望の方は事務局(市教育

価格は1冊800円です。

しています。

せられた2,280作品を掲載

門あわせて299名の方から寄

短歌、俳句、川柳、狂俳の7部

芸』第49集を発刊しました。

随想・随筆、現代詩、漢詩、

10月19日(月)に『いちのみや文

刊行いたしました

第49集を

『いちのみや文芸』



「森の精霊」

下田 心一

《加入団体の催し》

『瀟聲會定例会』

【問合せ先 一宮漢詩瀟聲會】

☎(78)7953

日時▼12月26日(土)・1月23日(土)

2月27日(土) 午前10時〜

会場▼中央図書館

参加料▼月2、000円

申込み▼当日直接会場

『瀟聲會作詩教室』

【問合せ先 一宮漢詩瀟聲會】

☎(78)7953

日時▼1月19日(火)・2月2日(火)

3月2日(火) 午前10時〜

会場▼中央図書館

参加料▼年3、000円

申込み▼当日直接会場

『狂俳月例会』

【問合せ先 一宮狂俳壇連盟】

☎(78)5002

日時▼1月9日(土)・2月13日(土)

3月13日(土) 午後1時〜

会場▼葉栗公民館

参加料▼無料

『市民短歌教室』

【問合せ先 真清短歌会】

☎(51)3570

日時▼1月10日(日)・2月14日(日)

3月14日(日) 午後1時〜

会場▼一宮スポーツ文化センター

参加料▼無料

申込み▼初参加の方は開催日の

5日前までに電話で

生涯学習課

☎(85)7075

『市民川柳教室』

【問合せ先 一宮川柳社】

☎(44)7598

日時▼1月24日(日)・2月28日(日)

3月28日(日) 午後1時〜

会場▼一宮スポーツ文化センター

参加料▼無料

申込み▼初参加の方は開催日の

5日前までに電話で

生涯学習課

☎(85)7075

『新年短歌大会』

【問合せ先 真清短歌会】

☎(51)3570

日時▼1月24日(日) 午後1時〜

会場▼一宮スポーツ文化センター

内容▼どなたでも(大会に先立

ち1月8日(金)までに八ガ

キにて雑詠1首提出)。

見学無料

参加料▼無料

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、掲載している催し・教室などは中止になる場合があります。開催状況は、問合せ先へお尋ねください。

催し中止のお知らせ

『令和2年度(公社)中部日本書道会一宮支部講演会』

今年度の開催見送り

『市民俳句教室』

当面の間、開催中止

『加入団体の催し』欄に情報を掲載しませんか？

このコーナーでは一宮市芸術文化協会加入団体の活動情報を募集します。掲載を希望される団体は、発行月3・6・8・12月の前々月15日までに、下記の必要事項を任意の様式にて記入の上、事務局まで提出してください。

必要事項

- ①行事名 ②団体名 ③問合せ先電話番号 ④日時 ⑤会場
- ⑥対象 ⑦参加料 ⑧申込方法 ⑨その他必要事項

提出先

〒491-8501 一宮市芸術文化協会事務局(住所不要)
または FAX 0586-73-9213

[題字] 武山翠屋
[編集・発行] 一宮市芸術文化協会

[連絡先] 一宮市芸術文化協会事務局(市教育委員会生涯学習課内)
〒491-8501 愛知県一宮市本町2丁目5番6号
TEL 0586-85-7075 / FAX 0586-73-9213